

ヒルタ工業 株式会社



取締役社長
晝田 眞三

コア技術を部品開発に
集中し、自動車部品の
システム化/モジュール化
体制を構築

岡山県
笠岡市茂平1410

1928年(昭和3年)設立
Tel 0865-66-3700

<http://www.hiruta-kogyo.co.jp/>

金型設計製作、中厚の板金加工、溶接技術、機械加工技術などのコア技術を部品開発に集中させ、自動車メーカーのシステム化やモジュール化への取り組み可能な体制を構築。

高度加工技術を基にした自動車用機能部品の提案型企業

サスペンション、吸排気装置部品、エンジン周辺部品、動力伝達装置部品など、ボディ以外の幅広い自動車用部品を開発(設計及び実験検証)から製造過程にいたるまで一貫生産。

とくに、実験データをデータベース化し、サスペンションのフロントとリアが同時に評価できる体制をいち早く構築し、自動車部品の短期間生産体制を確立させている。

高精度な加工技術

高度なプレス加工はもとより、パイプ&棒鋼曲げ加工、各種溶接、切削の加工技術はわが国トップクラスを維持し、プレス機械には100%自社開発によるロボット全自動生産システムを採用することにより、生産性の効率を50%高めた。この総合生産技術によって、これまでパイプ加工技術、ステアリングコラムのエネルギー吸収構造、パーキングレバーの積層組立て、冷間増肉加工など新しい加工技術を客先に提案し採用されている。

